

## 懸念事項対策（ギャンブル等依存症対策）

## ギャンブル等依存症対策

- ◆ 大阪府・市と I R 事業者が互いに密接な連携協力を行い、依存症の発症・進行・再発の各段階に応じた防止・回復のための対策について、世界の先進事例に加え、大阪独自の対策をミックスした総合的かつシームレスな取組みを構築し、依存症対策のトップランナーをめざす
  - 大阪府・市は、普及啓発・相談支援体制・治療体制・切れ目のない回復支援体制の強化とともに、大阪独自の支援体制構築を推進
  - I R 事業者は、MGM の知見・ノウハウを最大限活かし、責任あるゲーミングの取組みを着実に実施

## I R 事業者が実施する対策

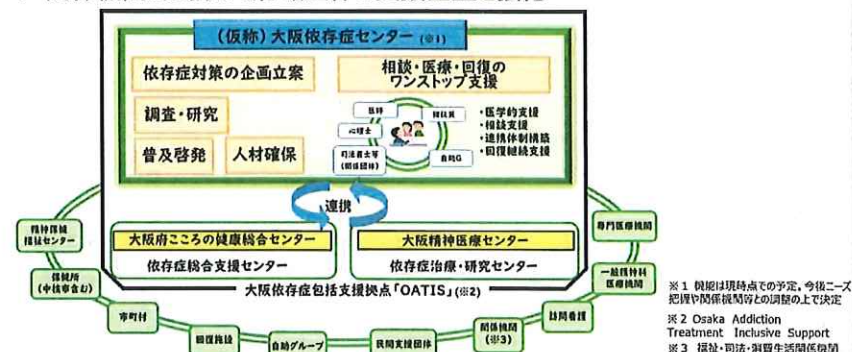
- ◆ 責任あるゲーミングを着実に実施するための体制構築
  - 責任あるゲーミング専門部署の設置
  - 組織横断的に社内の主要部署で構成される責任あるゲーミング対策協議会や社外の提言機関であるギャンブル等依存症対策委員会との有機的連携
  - MGM において導入実績のある責任あるゲーミングに関する、顧客への啓発や従業員教育を含む包括的プログラムを、日本の実情に合わせて導入
- ◆ 厳格な入場管理・利用制限措置
  - 最先端の I C T 技術（生体認証等）の活用等によるカジノ施設の厳格な入退場管理の実施
  - 入場等回数制限措置並びに、本人及び家族等の申出による利用制限措置の実施等
- ◆ 依存防止のために講じる措置
  - 24時間・365日利用可能な相談体制等の構築
  - 依存防止プログラムや相談機関等に関するリーフレット等の配備
  - 視認と I C T 技術を活用した、問題あるギャンブル行動の早期発見
  - 賭け金額や滞在時間の上限設定を可能にするプログラムの導入
  - ゲーミング教室等を通じた、安全なプレイの推進
  - レベルに応じた、予防啓発プログラム等に関する従業員教育の実施
  - 関係機関・団体や民間支援団体との連携体制の構築
  - 責任あるゲーミング・プログラムの国際会議の開催
  - 調査研究に必要な情報やデータ提供など、ギャンブル等依存症対策に関する研究への貢献
  - カジノ施設でのインターンシップの実施など、大阪における専門人材育成への協力等



【イメージパス：相談施設】

## 大阪府・市が実施する対策

- ◆ 大阪独自の支援体制の構築
  - 悩みを抱える方へのアストップの支援拠点として「(仮称)大阪依存症センター」設置
  - 関係機関と連携して府域全体の支援基盤を強化



- ◆ 普及啓発の強化
  - SNS・街頭ビジョンを活用した通年度の広報・啓発、若年層向けの予防啓発
  - 依存症ポータルサイトの開設等
- ◆ 相談支援体制の整備
  - 市町村への支援により、身近な場所で相談対応が受けられる体制を強化
  - 研修や事例検討会による相談窓口職員の知識・対応力向上等
- ◆ 治療体制の整備
  - 医療機関職員に対する研修、治療が可能な医療機関の拡充
  - 大学や研究機関との連携による治療の充実等
- ◆ 切れ目のない回復支援体制の整備
  - 大阪府依存症関連機関連携会議による好事例の共有や課題の検討
  - 関係機関・団体同士の情報共有・連携による切れ目のない回復支援体制の強化等
- ◆ I R 事業者と連携して行う取組
  - カジノ利用者の行動データ等を活用したギャンブル等依存症研究の推進等

表9 ギャンブル依存の割合

年齢階級	2008年(n=4123)		2013年(n=4153)	
	男(n=1880)	女(n=2243)	男(n=1869)	女(n=2284)
20 ~ 24	10.1%	1.1%	4.3%	1.6%
25 ~ 29	14.1%	6.0%	10.8%	4.2%
30 ~ 34	12.6%	1.6%	17.2%	5.3%
35 ~ 39	8.7%	4.3%	10.8%	1.9%
40 ~ 44	17.7%	0.5%	14.0%	3.6%
45 ~ 49	12.7%	2.2%	9.2%	0.6%
50 ~ 54	6.5%	1.5%	6.6%	1.0%
55 ~ 59	9.2%	0.9%	7.6%	1.0%
60 ~ 64	9.8%	2.3%	6.9%	1.1%
65 ~ 69	6.3%	0.4%	8.7%	1.9%
70 ~ 74	3.5%	0.6%	4.2%	0.4%
75 ~ 79	3.3%	0.0%	5.9%	0.0%
80 ~ 84	5.7%	0.0%	3.5%	0.0%
85歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
粗率	9.0%	1.6%	8.0%	1.6%
調整率(2008基準)	9.6%	1.6%	8.8%	1.8%
検定結果 vs2008	p=0.43		p=0.63	

男女とも有意な増減が認められなかった。





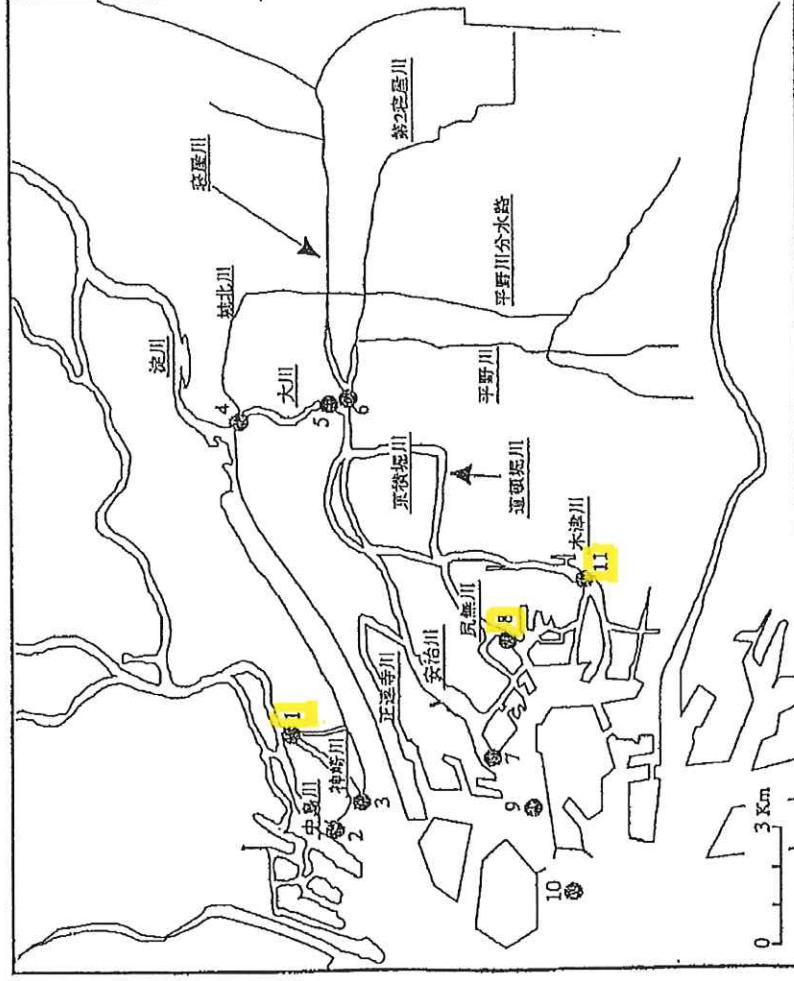
出典：大阪市ホームページをもとに山下事務所作成



# 資料④

図3-1-8

底質P C B 定点調査結果



(単位: mg/kg ドライ値)

No	地点名\年度	S 49	S 50	S 51	S 52	S 53	S 54	S 55	S 56	S 57	S 58	S 59	S 60	S 61
1	出来島大橋	10	6.5	3.9	2.5	4.4	5.0	2.6	2.5	4.4	3.9	2.2	2.4	0.46
2	中島川河口	3.8	4.3	3.1	2.0	2.5	2.3	1.5	1.1	0.81	0.45	0.40	0.72	1.0
3	神崎川河口	0.82	7.9	4.6	1.0	1.4	2.8	0.54	0.44	0.50	0.34	3.0	1.0	0.58
4	毛馬橋	0.4	0.91	0.06	0.08	0.03	0.06	0.13	0.02	0.02	0.10	0.064	0.031	0.10
5	桜宮橋	1.7	0.62	0.09	0.06	0.04	0.01	0.12	0.03	0.16	0.20	0.10	0.10	0.097
6	京橋	3.0	2.4	5.3	0.20	0.42	0.20	1.2	2.4	0.32	0.52	0.003	0.52	0.005
7	天保山渡	5.4	4.6	3.2	2.3	2.1	1.5	1.7	0.95	1.2	0.97	0.63	1.3	0.73
8	榎崎渡跡	7.0	5.4	6.5	8.1	5.2	6.1	9.0	9.1	5.1	1.9	1.9	5.8	2.1
9	No 5 下イ跡	0.9	1.0	1.0	0.20	0.61	0.81	0.33	0.59	0.43	1.4	0.98	0.37	0.19
10	鬮門外1,200m	0.65	0.61	0.05	0.31	0.21	0.10	0.54	0.27	0.18	0.26	0.17	0.22	0.14
11	千本松渡	14	10	14	8.9	15	9.8	12	5.4	5.9	7.0	3.9	5.9	4.4

No	地点名\年度	S 62	H 元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10
1	出来島大橋	1.5	1.9	0.51	0.64	0.86	1.2	0.45	0.58	0.93	2.0	0.44
2	中島川河口	0.99	1.2	0.72	1.0	0.84	1.2	0.87	0.77	0.87	2.4	1.4
3	神崎川河口	0.60	0.56	0.20	0.38	0.84	1.0	0.46	0.22	0.30	0.99	1.1
4	毛馬橋	0.12	0.29	0.01	0.03	0.06	0.05	0.054	0.04	0.037	0.12	0.034
5	桜宮橋	0.22	0.18	0.12	0.18	0.12	0.09	0.10	0.37	0.089	0.11	0.14
6	京橋	0.69	0.56	0.01	0.02	0.01	0.01	0.0051	0.003	0.0010	0.003	0.0010
7	天保山渡	2.4	2.5	0.13	0.51	0.69	0.65	0.25	0.86	0.76	0.79	0.0056
8	榎兵衛渡	2.3	2.0	1.8	1.4	1.10	2.4	2.0	1.9	1.3	4.8	1.5
9	No 5 下イ跡	0.26	0.11	0.23	0.15	0.11	0.13	0.19	0.08	0.14	0.21	0.14
10	鬮門外1,200m	0.22	0.14	0.07	0.19	0.10	0.10	0.11	0.13	0.090	0.30	0.15
11	千本松渡	7.9	4.3	3.1	5.8	8.1	11	7.7	7.6	4.7	13	4.9

出典:大阪市環境白書(1999年版)より山下芳生事務所作成

2023年4月17日参議院決算委員会配付資料④

日本共産党 山下芳生

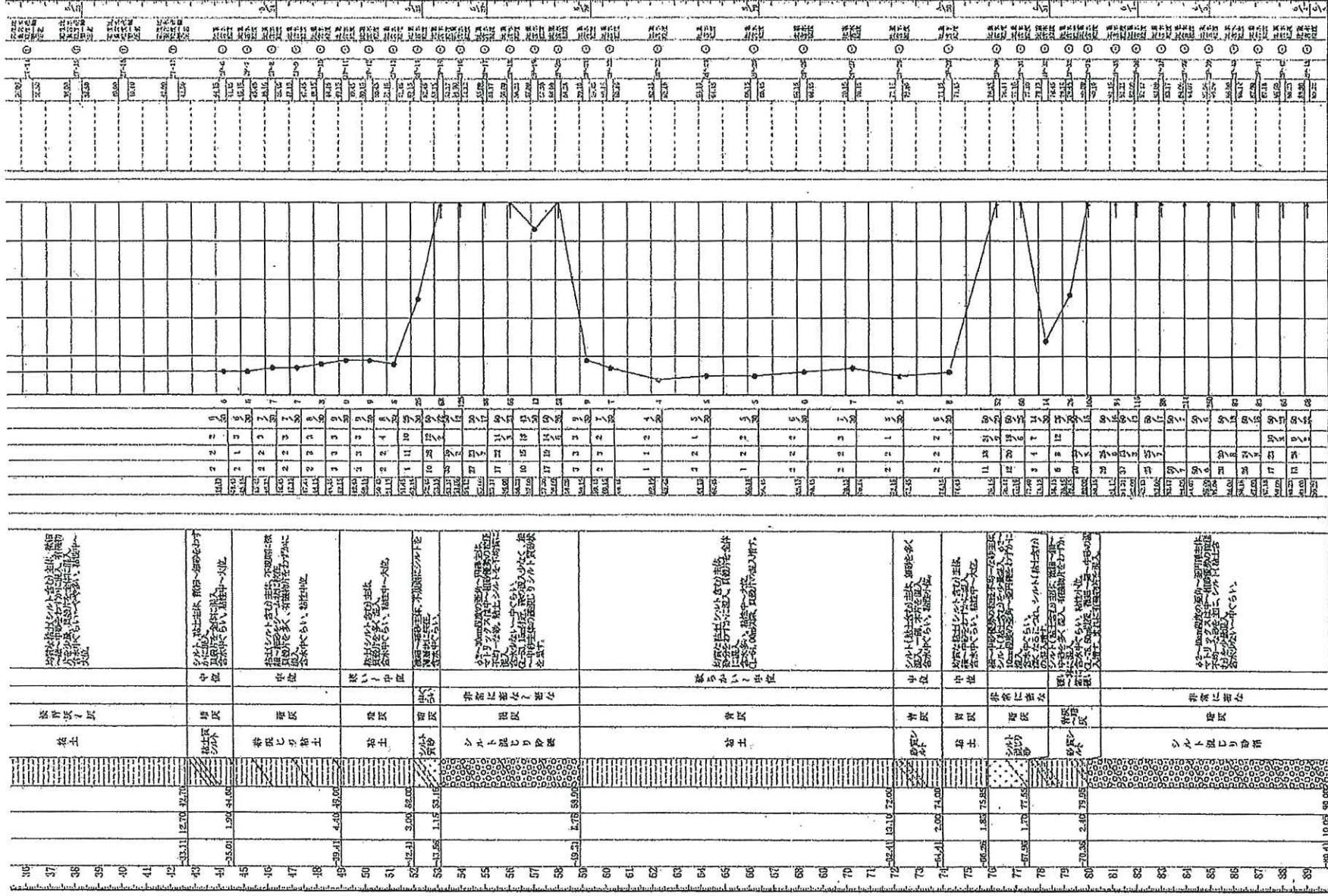




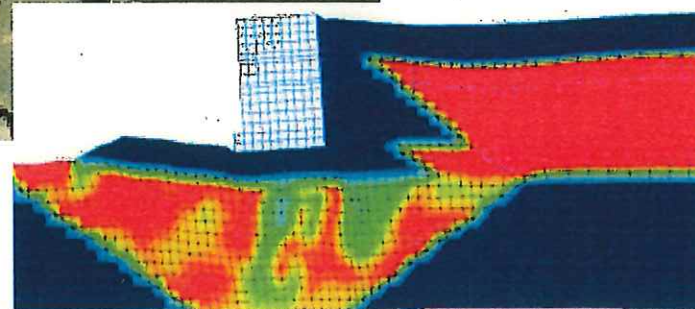


















『3社の鑑定額が一致』大阪IRの疑惑...専門家が解説「100%ありえないです」さらに大阪市の審議会委員を取材で『新証言』も

大阪

23/01/31 14:30



MBS NEWS 待命取材班 スクープ 徹底解説! IR用地巡る疑惑 「3社一致」はあり得るの?

「IR用地」不動産鑑定業者の結果				Q 4社に質問 価格などが3社一致しているか?	
	更地価格 (1㎡あたり)	月額賃料 (1㎡あたり)	利回り		
A社	12万円	428円	4.3%	A社	回答なし
B社	12万円	428円	4.3%	B社	意見を述べることは控える
C社	12万円	428円	4.3%	C社	回答なし
D社	11万8000円	391円	4.0%	D社	回答致しかねる

2023年01月30日(月)放送

出典：毎日放送 (MBS NEWS) web サイト (2023年1月31日) より山下事務所作成